



令和7年度 さいたま言語研究会 年次大会

日時：12月6日（土）13:30～（受付：12:30～）

場所：埼玉大学・教養学部棟 22、21、23 教室

発表形式：対面+ZOOM (ID: 814 4441 9341 PW:6ZDGL5)

プログラム

【22教室】13:30-15:00 (招待講演) ZOOM配信あり

夷石 寿賀子氏 (独立行政法人国際交流基金 日本語国際センター)
「課題遂行型の日本語教育を考える」

【22教室】15:10-16:10 ZOOM配信あり

石 澤玮氏 (北京師範大学博士後期課程)
意味分類体の古辞書における種目の歴史的概観
—類目体系に関する研究に向けて—



15:10-16:10 (21教室) 対面のみ

周亜芸氏 (東邦音楽大学 留学生センター、特任講師)
対話的問題提起学習における中国人留学生の対話スタイルの特徴

15:10-16:10 (23教室) 対面のみ

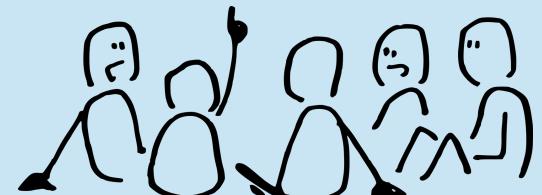
Suzan Muazen氏 (埼玉大学人文社会科学研究科博士後期課程)
シリアル語を母方言とする日本語学習者を対象とした日本語の母音の生成特徴
—日本語の母音と長音の学習過程を注目して—

16:20-17:20 (21教室) 対面のみ

西村卓也氏 (埼玉大学人文社会科学研究科博士後期課程)
日本語「あれ」とベトナム語“kia”について——指示のしかたに映る認知の違い——

16:20-17:20 (23教室) 対面のみ

米瑞杰氏 (埼玉大学人文社会科学研究科博士前期課程)
中国人学習者による日本語の促音の生成特徴の分析
—北方方言と広東方言話者を対象に—



問い合わせ (埼玉大学内 さいたま言語研究会事務局) :

saitamagengoken@gmail.com

さいたま言語研究会

